



平成 18 年 6 月 7 日

各 位

会 社 名 株式会社 東 栄 住 宅
代表者の役職名 代表取締役社長 佐々野俊彦
(コード番号：8875 東証第一部)
問い合わせ先 常務取締役管理本部長兼財務部長 柴田英夫
電 話 番 号 0 4 2 - 4 6 3 - 8 8 4 5

当社物件の構造計算書再チェックの最終報告について

平成 17 年 12 月 6 日より順次お知らせしてまいりました当社物件の構造計算書の再チェックにつきまして最終結果をご報告いたします。

対象物件	対象物件数	前回公表時 (平成 18 年 2 月 16 日)	今回 (平成 18 年 6 月 7 日)
構造計算書を民間の検査機関に 依頼した当社分譲マンション	8	完了 4	完了 8
		調査中 4	

平成 18 年 2 月 16 日の公表時において調査段階でありました上記 4 物件に関しましても第三者の設計事務所による構造計算書の再チェックを行い、その結果、構造計算書の偽装の疑いがないことを確認いたしました。

今回の調査結果をもちまして構造計算書を民間の検査機関に依頼した当社物件（8 棟）全ての物件に関して、構造計算書の偽装の疑いはないことはもちろんのこと、耐震強度についても基準を満たしており、構造上の安全を確認しております。

なお、平成 18 年 2 月 16 日に公表のとおり、建築基準法上、構造計算書の提出が義務付けられる 3 階建ての戸建住宅（平成 12 年～平成 17 年 11 月まで）に関しましても、当社内における自主チェックの結果、全棟構造上の安全を確認しております。

当社は、「住宅性能表示制度」に対応した取組みを積極的に実施しており、当社分譲の戸建住宅全物件に「設計性能評価書」、「建設性能評価書」の両方を取得しております。

今後とも建築基準法等関係法令を遵守することはもちろんのこと、住宅の品質確保に向けた取組みを積極的に行い「安心・安全」な住宅を供給してまいります。

以上